

# 体育・スポーツ経営学の未来を考える

～スポーツ・健康とウェルビーイングに関する研究動向と今後の研究課題～

スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、2011年に策定されたスポーツ基本法において人々の権利として記されている。しかし、どのようなスポーツライフが人々の幸福(ウェルビーイング)に寄与するのか(しないのか)、権利として保障される必要のあるスポーツライフとは何かといった問いに対するわが国の学術的知見は不足している。

そこで本研究報告会では、スポーツ・健康とウェルビーイングに関する研究を先進的に進める研究者から、国内外の研究動向に関する情報共有を行う。その上で、体育・スポーツ経営学において今後必要となる研究課題を整理するとともに、文化としてのスポーツの普及・振興のあり方についてのディスカッションを行いたい。

日 時:7月29日(土)15:00-17:00

開催方法:ハイブリッド開催(対面とオンラインの併用)

※対面会場:早稲田大学早稲田キャンパス 3号館406教室

内 容:

(1)趣旨説明

○清水紀宏(筑波大学)

「スポーツとウェルビーイングに関する研究の必要性」

(2)研究報告

○辻大士(筑波大学)

「健康科学分野におけるウェルビーイングに関する研究動向と課題」

○柴田紘希(日本体育大学)・朝倉雅史(筑波大学)

「スポーツとウェルビーイングに関する研究の国際的な動向」

(3)ディスカッション

参加費:無料

申込方法:7月27日(木)までに以下のURLから参加申し込みを行ってください。

<https://forms.gle/Ca7gR1pB6g9EkTde6>

※ZOOMのリンクは研究報告会前日までにご案内いたします。



問い合わせ先:日本体育・スポーツ経営学会第1回研究報告会事務局

朝倉雅史(E-mail:[jamps.office@gmail.com](mailto:jamps.office@gmail.com))